

女性視点のデザインで差別化 心を掴むプレゼンテーションで相見積りなし



住宅、店舗、介護施設など幅広く手掛ける。写真は洋菓子店 & カフェの事例



不動産オフィス設計の事例

福岡県北九州市のゼムケンサービスは「女性視点」を強みに、住宅、店舗、福祉施設などの設計・施工を手がける。時代の先をいく取り組みは、大きな差別化ポイントとしてそのほとんどが相見積りなしの特命受注という成果に結びついている。

ゼムケンサービスは、女性力^①が大きな武器だ。今の政策として女性活用が強く進められているが、籠田淳子社長は以前よりその力を実際の建築の場で活かし、実績を積み上げてきた。平成25年度「ダイバーシティ経営企業100選」にも選ばれているほどである。

ゼムケンサービスは、受注のほぼすべてが相見積りではない特命の受注。これは同社の「デザインが施工できる」という特徴が大きな差別化につながっているためである。この「デザイン」とは、意匠面に限ったことではなく、奥様の心を掴めるようなプレゼンテーションやコミュニケーション。この「女性視点のデザイン」が同社の大きな特徴になっているのである。



有限会社 ゼムケンサービス
籠田 淳子 代表取締役
福岡県北九州市小倉北区片野 3-7-4
Tel.093-931-0301
<http://www.zmken.co.jp/>

女性建築デザインチームの活動は、私の社会的な使命。

同社は、住宅、店舗、介護施設など幅広く設計・施工を手がける。受注件数でいえば住宅は年間1〜2棟で、店舗や介護施設の方が多いという。ただ、住宅はローンを組まず、自己資金という特命のお客さまばかり。金額も大きく5000万〜6000万円が多く、1億や2億といった物件も珍しくない。それだけ同社がしっかりと差別化ができていくというところだろう。

女性の6つの視点に 寄り添った姿勢

それでは「女性視点」や「女性ならでは」とは、具体的にどのようなことなのだろうか。籠田社長は、女性には母、娘、妻、私、女、仕事という6つの視点があるという。女性性は住まいを考える時、その時々で立場で使い勝手を考えることから、それを踏まえたアプローチが必要になる。プランづくりだけでなくコミュニケーションや商品説明などすべてにおいて、その視点が求められるということだ。

もちろん部位別にみれば、キッチンや洗面所、トイレなど水まわりに関して、女性が機能やスペックの面でこだわりたい、選ぶ部分は大きく、動線など重要な点だ。しかし、それだけではなく、夫婦の寝室を考える時は妻の視点が、子ども部屋を考える時には母親ならではのこだわりがある。そうしたこだわりの寄り添った姿勢が重要になる。

また、女性ならではの視点として、籠田社長は「お得」を非常に重要なキーワードだと指摘する。

「女性は、ただ値段が安いことではなく、お得感であることが大事なのです」

女性の力活かす 女性建築デザインチーム

こうした同社の姿勢が、一つの形として具現化したのが「女性建築デザインチーム」(JKDT)だ。

もともと女性ならではの視点を強く打ち出す姿勢を「JKDT」という名称として名乗ったのだが、女性活用は積極的なほかの工務店やフリーデザイナーなどから「名乗らせてほしい」という要望があり、現在では北九州や東京などで広がりをみせている。「JKDT」は部署名ではなく、女性ならではの視点や強みをさらに活かす取り組みを指すと言っている。

その活動の一つに、社会貢献・地域貢献がある。

具体的には、会社という枠を超え、町内会や商店などと連携し、地域の清掃活動やお祭りなどに参加するものだ。建築に興味を持つ女性市民を有料ボランティアとして活動してもらおうなども行っている。

こうした活動は、地域の信用・信頼構築に大きく役立ち、「ほとんどお金のかからない広報活動」となっている。また、新たなお客さまと知り合うきっかけにもなる。



籠田社長は(一社)女性建築デザインチームを「コミュニケーションの場」とも話す。建設業において女性活用のロールモデルが非常に少ないなか、建設業界で働く人の情報交換の場というわけである。

今、籠田社長の元には、多くの工務店・ビルダーから女性活用についての相談などが寄せられている。女性活用が大きな流れとなるなか、(一社)女性建築デザインチームへの登録は「3年程度で1000人はいくのでは」と大きく広がろうだ。

今後、住宅・建設業界において設計やデザインにとどまらず、職人など建設現場で、また、経営者や幹部などにも女性がどんどん増えることは間違いないだろう。

女性建築デザインチームは、2015年2月から東京・港区のコミュニケーションエナジーセミナーで、『企業発展のための女性力とは?』をメインテーマにした「女性リーダー育成塾」を開催する(コミュニケーションエナジー主催)。ファシリテーション力やコミュニケーション力、デザインセンスなどについて徹底したスキルアップが図れるメニューを揃えている。料金は25万8000円(複数申込割引あり)。カリキュラムは以下の通り。問い合わせは03-6459-0600(コミュニケーションエナジー)まで。

- ▶2月12日(木)・13日(金) ファシリテーションの概念と基本スキル
- ▶3月15日(日)・16日(月) ファシリテーション・コアスキルの実践と能力開発
- ▶4月27日(月)・28日(火) ファシリテーション・プロセスの体得とマインドイノベーション
- ▶5月29日(金)・30日(土) 能力を最大限に引き出し自発的な行動を促進する
- ▶6月29日(月)・30日(火) ビジョンマネジメントと自己実現プロセス